

第338回 役員会 議事録

日 時 平成31年4月10日（水）13:30～

場 所 学長室

出席者 伊東学長

永井、恵下、山本 各理事

（足立副学長、吉田事務局長、堀内企画課長、南方総務課長、大林財務課長、
森中研究・社会連携課長、篠栗学術情報課長、青木参事役）

欠席者 なし

学長から、第337回（3月22日）の議事録について、意見等の有無について確認
があり、了承した。

議 題

1. 和歌山大学における履修証明プログラムに関する規程の一部改正について

永井理事から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、平成31年4月26日
（金）の教育研究評議会に付議することとした。

2. 株式会社紀陽銀行及び紀陽情報システム株式会社とのデータサイエンス分野に
おける連携協定の締結について

永井理事から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、役員会決定とし、平成
31年4月26日（金）の教育研究評議会に報告することとした。なお、先方との
調整の中で、協定書の文言等が修正される可能性があるが、その修正については、
伊東学長に一任されることとなった。

3. 名誉教授の称号付与について

南方総務課長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、平成31年4月
26日（金）の教育研究評議会に付議することとした。なお、教育研究評議会にお
いて、名誉教授の称号付与にかかる審議を2月もしくは3月に前倒しできないか提
案することとなった。

報 告

1. アクティブラーニング実施要項について

永井理事から、資料4に基づき説明があり、平成31年4月26日（金）の教育
研究評議会に報告することとなった。

2. 学長選考会議委員の選出について

南方総務課長から、資料5に基づき説明があり、平成31年4月26日（金）の教育研究評議会にて、学長選考会議委員として理事1名と評議員の代表4名を選出することとなった。

以 上